

事業報告書（学術局 専門領域部 神経系理学療法専門部会）

事業名称	令和7年度 神経系理学療法専門部会 第2回症例検討会	開催日	令和7年11月13日（木）
開催場所	オンライン（Zoom Meetings）	開催時間	18：00～21：00
参加者	理学療法士会員：21名（症例検討①）、21名（症例検討②）		

【活動内容】

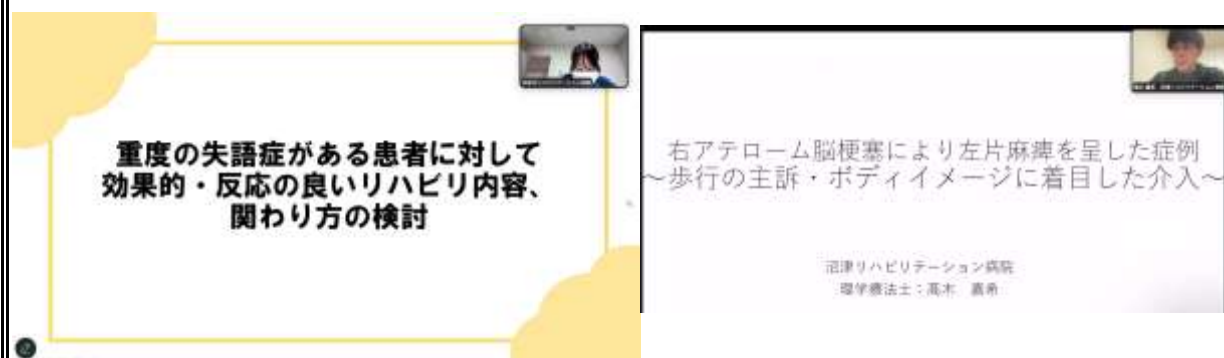
オンライン（Zoom Meetings）で神経系理学療法の分野における症例検討会を行いました。

症例検討①では、「重度の失語症がある患者に対して効果的・反応の良いリハビリ内容、関わり方の検討」、症例検討②では、「右アテローム脳梗塞により左片麻痺を呈した症例 ～歩行の主訴・ボディイメージに着目した介入～」というタイトルで、それぞれ症例紹介をしていただきました。症例発表後に質疑応答、グループディスカッションを行いました。

グループディスカッションを通して、症例検討①では、参加者からも、経験から得られた関わり方や、環境設定（物や環境がどのような行動を誘発するか）、治療アイデアなどの話を聞くことができました。症例②では、フィードバック方法や効果検証の方法、難易度の調整方法などの意見が挙がりました。

参加者のアウトプットによって、発表者だけではなく、他の参加者やアウトプットした参加者自身にも気づきがあったのではないかと思います。その場に参加していた方にとって有意義な時間であったと思います。

【活動風景】



症例検討① 村上 由真 先生
（浜松市リハビリテーション病院）

症例検討② 高木 嘉希 先生
（沼津リハビリテーション病院）